

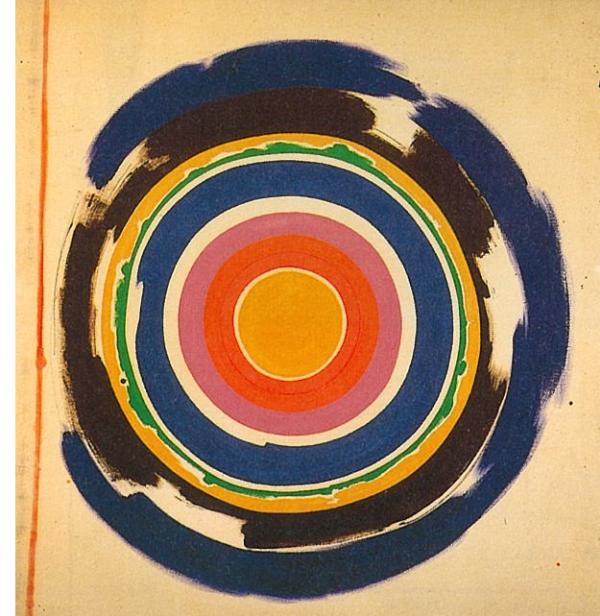
ボッチャヨーニ 「街路の力」 1911



藤島武二 「カンピドリオのあたり」 1919



三木富雄 「バラの耳」 1962



ノーランド 「メッシュ」 1919

# 大阪市立近代美術館 所蔵作品展

## 20世紀美術のたのしみ

佐伯祐三、デ・キリコからキーファーまで

1994.11.19(土) - 12.18(日)

11:00 a.m. - 7:00 p.m. (入場は6:30 p.m.まで) 月曜休館

アジア太平洋トレードセンター オズ棟南館Cホール (ATCミュージアム)  
大阪市住之江区南港北2-1-10

主催：大阪市教育委員会

# アートの森で 20世紀が見える

海辺にづく心のプロムナード

**交** 通・通信手段の飛躍的発展、高度なテクノロジーと洪水のような情報、世界戦争、人口爆発、環境破壊と新たな疾病…20世紀は、豊かさと

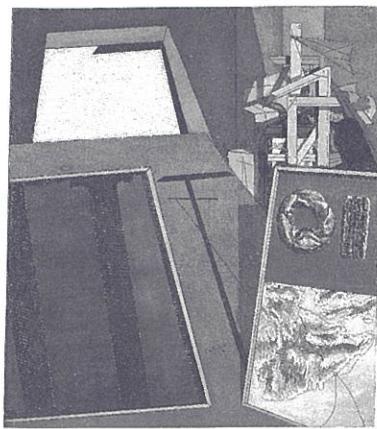
危機が同居するスリリングな生活を人類にもたらしました。この時代に生きる人々の心のありようを、眼に見える形でもっとも鮮やかに示すのがアートです。



佐伯祐三 「黄色いレストラン」 1928

**世** 紀の初頭、色彩と形の純粋さを大胆に絵画にとりいれて野獣派と呼ばれた画家たち。また、従来の絵画を否定して知的な形態分解を模索した立体主義。そして、ポーチョニーニらの未来主義は速度や運動・時間までアートで表現しようとした。1920年代には、欧米各地で、

幾何学的な形の美を追求する抽象美術が盛んになり、それはデザインにも採用されて、美しいユートピア的生活が夢見られました。

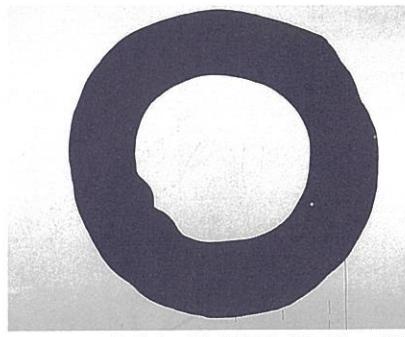


デ・キリコ 「福音書的な静物」 1916

**デ** デ・キリコは1910年代から、不安と郷愁に彩られた現代人の心のひだを陰影深い神秘のうちに表現して、大きな影響を与えました。また第1次大戦中、殺戮と破壊に絶望

した青年芸術家が起こしたダダの運動はたちまち欧米に波及し、反芸術の激しい精神で20世紀の美術を大きく転換しました。これらを総合し、夢や意識下の欲望などをリアルに表現することで、人間の自由を回復しようとしたのが超現実主義です。

**日** 本でも、こうした欧米のアートに触発され呼応しつつ、「いかに日本人の油絵を確立するか」という命題を背負って、近代洋画が発展しました。佐伯祐三や小出楳重らは、野獣派やエコール・ド・パリなどの20世紀美術の流れを参照しながら、個性的な表現をうちたてました。



吉原治良 「作品(白地に黒い円)」 1967



キーファー 「ヤコブの夢」 1990

**第** 二次大戦後は、世界中で新しいアートが同時に誕生しました。アメリカでは抽象表現主義、欧米ではアンフォルメル、そして日本では吉原治良に率いられた大阪の具体美術協会が国際的な美術運動を展開しました。1960年代のミニマリズムは、最小限の表現と素材自体の提示というコンセプトで、重要なアートシーンを演し出しました。80年代以降も、キーファーらの新表現主義をはじめ、現代人の心を搖さぶる多彩なアートが出現しています。

**大** 阪市立近代美術館(仮称)では、こうした20世紀美術の流れを概観できる常設展示を実現するため、鋭意収集に努めておりましたが、その中から75点を選んで展覧いたします。晩秋の一日、20世紀に生きるよろこびをアートの森で実感してください。

## ● 記念講演会「美術に見る20世紀」

講師：乾 由 明

(京都大学名誉教授・大阪市教育委員会事務局顧問)

11.26㊱ 2:00 p.m. - 3:30 p.m.

オズ棟南館Cホール

先着130名まで 聴講無料

## ● 学芸員によるミュージアム・トーク

ハイライト・トーク —— 主要作品紹介

毎週 火曜日 2:00 p.m. と 4:00 p.m. から

テーマ・トーク —— 20世紀美術に関する  
テーマ別の解説

毎週 木曜日 2:00 p.m. から

毎週 土曜日 5:00 p.m. から

## ● お問い合わせ：06-208-9096 ————— 近代美術館建設準備室

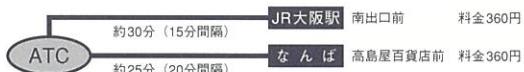
06-615-5000・5006 ————— ATC

## ● 観覧料：一般 500円(400円)／大・高生 300円(200円)／小・中生 200円(100円)

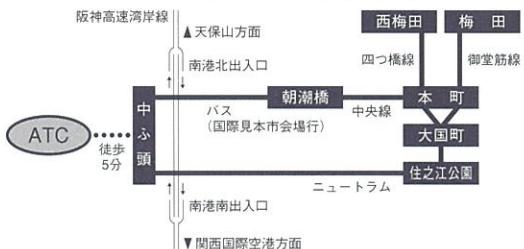
( )内は20名以上の団体料金 土・日・祝日は小・中生は無料

**ATC** アジア太平洋トレードセンター  
オズ棟南館Cホール(ATCミュージアム)  
ASIA AND PACIFIC TRADE CENTER  
大阪市住之江区南港北2-1-10

### ● コスモスクエア・シャトルバス利用の場合



### ● 地下鉄・ニュートラム・阪神高速湾岸線(自動車)利用の場合



● 海上連絡船「水都」天保山・海遊館西 → ATC 約30分 料金 400円

● 阪神高速湾岸線・天保山方面からお越しの場合は [南港北出入口] より、  
堺・大阪南部方面からお越しの場合は [南港南出入口] より「インテックス大阪」方面へ。  
駐車料金：1時間350円 以降30分毎に150円。